



イベント情報 **Happy 150th Birthday**
 — 祝 123 号鉄道院蒸気機関車 (加悦鉄道 2 号機関車) 生誕 150 年 —

加悦鉄道 2 号機関車生誕 150 年記念イベントが、旧加悦鉄道加悦駅舎 (加悦鉄道資料館) で開催されます。同機関車について詳しく知ることができ、また、走行音や汽笛吹鳴音を聞くこともできます

123 号鉄道院 蒸気機関車 世界初の機関車製造会社の英国 ロバート・スチーブンスン社で、1873 (明治 6) 年に製造。同年に輸入され、官営鉄道「大阪-神戸間」建設に使用後、同区間および日本各地の鉄道を走行。1926 (大正 15) 年、加悦鉄道の開業にあたり東上鉄道から車両を譲り受け、与謝野町では 1956 (昭和 31) 年まで、人や物を運ぶ鉄道として活躍しました。

開催日時

10月21日①～12月24日②までの
 土曜日・日曜日・祝日
 午前9時～午後5時
 ※月～金曜日 (祝日を除く) は入館できません

特別公開

123 号鉄道院蒸気機関車・ハブ 3
 ハ 4995 の車内を公開

11月10日③ ※参加費 / 1,000 円
 午前10時～11時、午後1時～2時
 午後3時～4時 ※各回とも定員 10 人

📍 NPO 法人加悦鉄道保存会
 ☎ 43-0232 (月～金曜日および祝日を除く)
 📍 産業観光課 ☎ 43-9012

● 岩滝手をつなぐ親の会
わたしたちの活動を紹介します

「岩滝手をつなぐ親の会」は、岩滝地域の小・中学校の支援学級と府立与謝の海支援学校の保護者および卒業生の保護者と教職員で組織した会です。本会は、平成 17 年度から活動を開始し、旧岩滝町地域のつながりの良さを大切にしながら現在にいらっています。

子どもたちが学校に通っている間はつい目先のことに集中しがちですが、卒業してからの人生の方がはるかに長いです。会員は、子どもたちの卒業後の長い人生について、親子で悩みや不安も含めて情報共有しながら、大家族のように楽しんでいます。

本会は、会員の会費と岩滝地域の多くの皆さまにご理解をいただいた賛助会費に加え、与謝野町や社会福祉協議会などの補助金をいただきながら活動しています。本会の活動に興味がある方、一緒に活動していただける方は、右記の会長まで連絡をお願いします。

会員募集中
 わたしたちと一緒に活動してくれる方を随時募集しています

■ 主な活動内容
 会員の親睦、親子行事 (バーベキュー、遠足、もちつき大会、卒業と成人を祝う会)、学習会 (教育、子育て、福祉政策、防災など)



もちつき大会の様子 (岩滝手をつなぐ親の会提供)

連絡先
 岩滝手をつなぐ親の会
 会長 糸井 雅人 ☎ 090-1151-0391

● 防災ママサークル ままもりっこ
もしものときに備えるお金のこと

9/1 産業創出交流センターにおいて、「もしものときのお金講座 (主催/防災ママサークル ままもりっこ)」が開催されました。

本講座には、子ども連れのママさんら 10 人が参加。講師から「もしものときだけでなく日ごろからのお金の管理の必要性」「ひとたび災害が発生し、被災した場合のお金」など、もしものときに備えて暮らしのお金について今からでもできる資産形成や貯蓄の話について説明がありました。講座の後には、参加者同士で災害に備えて話し合う様子が見られ、ママの立場で防災・災害について考える機会になりました。

「防災ママサークル ままもりっこ (代表 坂中綾香さん/防災士)」は、昨年 9 月 1 日 (防災



講師の話についてメモをとる参加者たち

の日) に活動を開始。同じ子育て世代のママとパパが「子どもの命を守る知識を学べてつながりがうまれる場を作りたい」という思いを込めて立ち上げられた団体です。「つながりこそが最大の防災」を合言葉に地域で活動をされています。今後の活躍にぜひご注目ください。

● カキ殻拾う DAY
800 kg を超えるカキ殻を回収

9/3 阿蘇海環境づくり協働会議と特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会 (IVUSA) による「カキ殻拾う Day」が、阿蘇海沿岸と天橋立文珠付近で開催されました。

阿蘇海沿岸では、暑さが残る中、ボランティア学生 22 人を含む総勢約 40 人の方々が参加。阿蘇海河口付近に固く堆積したカキ殻、約 825 kg を回収しました。回収したカキ殻はごみとして捨てるのではなく、乾燥させて農地に散布するなど、山・川・海が連なる与謝野町で回収したものを大地に還元する「自然循環」の取り組みとなりました。今後も、阿蘇海環境の浄化と保全に向けた活動を続けていきます。



阿蘇海河口付近でカキ殻を回収する学生たち

● 文化庁京都移転記念事業「きょうハレの日、」
京都府北部の食や伝統芸能を P R

文化庁の京都移転を記念するイベント「きょうハレの日、」。北部会場となった島崎公園 (宮津市) では、歌手によるライブステージ、食文化魅力発信ブースが出店するなど、多くの来場者でにぎわいました。

同会場では、パブリックビューイングとして、メイン会場のロームシアター京都で開催された記念式典の様子を中継。その後、歌手の「花*花」さんによるライブステージ、フィナーレ花火が行われ、来場者は食や音楽などで日本文化のすばらしさを体感していました。

また、9 日には、ちりめん小唄踊り保存会 (京丹後市)、宮津おどり振興会 (宮津市) などによる伝統芸能などが披露されました。



パブリックビューイングで都倉文化庁長官のあいさつを聞く来場者